

情報公開文書

研究課題名	身体疾患又は負傷と共に精神疾患またはせん妄抑うつを有し、長野赤十字病院に救急搬送され身体科医と精神科医の診察を受ける患者の実態調査
研究体制	<input checked="" type="checkbox"/> 長野赤十字病院が責任研究機関となる <input type="checkbox"/> 他施設が責任研究機関となる共同研究
研究責任者	責任研究機関 所属 <u>長野赤十字病院 精神科</u> 氏名 <u>横山 伸</u>
研究期間	(西暦) 2018年 9月 ~ 2019年 3月
研究の概要	<p>(研究の意義・目的)</p> <p>精神科を有する総合病院においては、身体的な問題と精神科的問題を併せ持つ方が救急受診することがあります。この際に、緊急の精神科介入を要する方も、そうでない方も居ます。どのような状況・疾患ゆえにどのようなタイミングでの精神科診が必要とされているか調査を行います。</p> <p>(研究方法)</p> <p>救急搬送され、身体治療を行う医師の診察と精神科医の介入がいずれも行われた方の診療記録を用いて、精神科医の介入の時期(搬送の12時間以内とそれ以降)に分けて、その方の精神科的病態や介入理由、介入経路の差異を検討します。またこうした特性を通常の精神科外来を受診する方と比較検討します。</p>
試料・情報	<p>(試料・情報の項目)</p> <p>診療記録</p>
研究対象者	<p>2018年1月~2018年6月の間で身体的な問題と精神科的問題のため当院に救急搬送された方。</p> <p>※当研究に自分の情報を使用してほしくない場合は下記のお問い合わせ先までお申し出ください。</p>
個人情報の保護	<p>収集したデータは、誰のデータか分からなくした(匿名化といいます)上で使用いたします。国が定めた倫理指針(「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」)に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定できない形で行います。</p>
お問い合わせ先	<p>〒380-8582          長野県長野市若里五丁目22番1号          長野赤十字病院          所属 <u>精神科</u> 氏名 <u>横山 伸</u></p> <p>TEL : 026-226-4131 (代表)      FAX : 026-228-8439</p>